

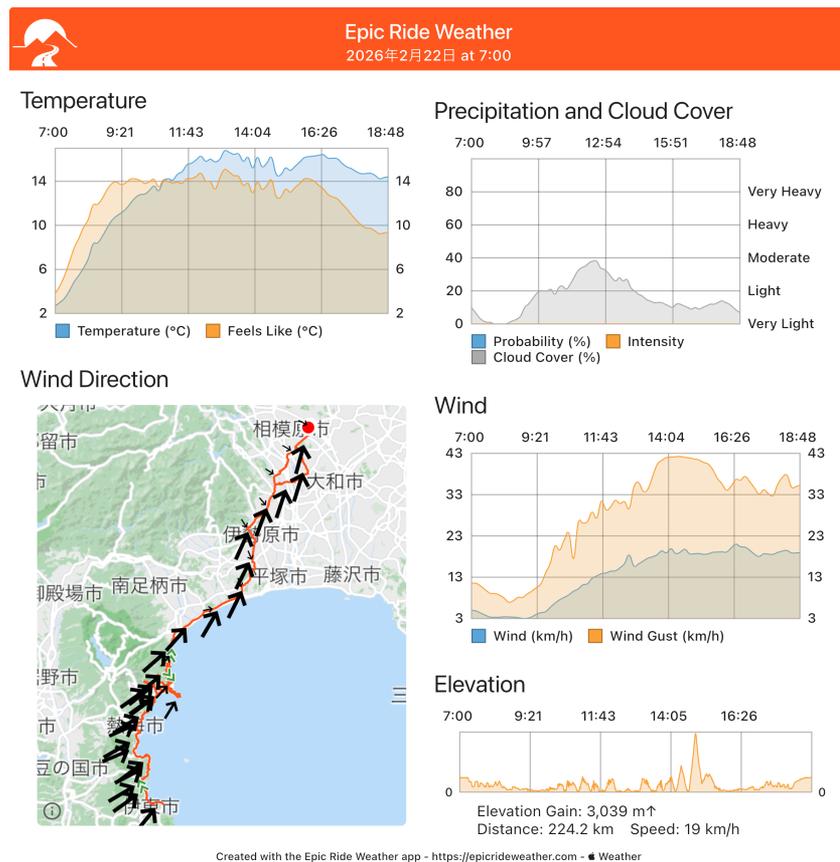
2026BRM307西東京200km伊東 試走レポート

AJ西東京スタッフ 小川

【試走日】

2026/2/22(日)

朝方を除けば暖かく、全体的に追い風基調でした。



【主要到着時間】

地点	距離 [km]	参考通過時刻	参考クローズ時刻
根岸からさわ公園	0.0	7:00	-
オプション① 真鶴半島	69.2	9:50	-(#17A: 11:21)
通過チェック 汐吹公園	107.2	12:00	13:36
オプション② 湯河原梅林	141.3	13:50	-(#29A: 15:38)
オプション③ さつきの郷	150.4	15:05	-(#29B: 15:42)
通過チェック 根府川駅	162.4	15:40	16:20
PC1 7-11 大磯国府新宿店	182.1	16:37	17:40
ゴール 7-11 相模原淵野辺本町2丁目店	224.7	19:07	20:30

【全般】

本BRMは、全体的に交通量の多い区間・時間帯での走行が多くなりやすいです。

特に伊豆半島は、梅の開花に加えて河津桜まつりも3/8までの開催となっており、非常に混み合います。

すり抜けが必要となる場合は、無理矢理ではなく十分な安全確保と配慮のもとで行うようご注意ください。

またコース上には、海鮮料理や和洋菓子などのグルメや温泉・足湯など、立ち寄りポイントが数多くあります。

オプション含め色々な遊びの余地がありますので、是非各々の楽しみ方を見つけていただければと思います。

【オプションについて】

「春への足慣らしには200kmだと物足りない」という方へ、認定距離の追加ゼロ・制限時間の追加ゼロで距離を1割程度まで追加できる、3種類のお得なオプションコースを用意しております。

あくまで任意走行ではありますが、いずれも幹線道路から外れた少し落ち着いた道を走れますので、気分転換も兼ねて無理のない範囲でお楽しみください。

細かい点は別途記載しますが、それぞれのたまかな所感は以下となります。

○ 真鶴半島

自然公園の中を通るため、雰囲気が良い。

近場に景勝地などもあり、観光向け。

○ 湯河原梅林

開花シーズンのため、「梅の宴」が開催中。

出店もあるため、梅見やお祭り気分を味わいたい方向け。

○ さつきの郷

眺望はピカイチ。正ルートを2kmほどショートカットできる。

登りや達成感が欲しい方向け。

LIEU DE CONTRÔLE Altimétrie heures de contrôle	CONTRÔLE Signature et cachet des Contrôleurs Heure de passage	km
5km : オプション (写真) 真鶴半島 三ツ石海岸看板 撮影		9k
6km : オプション 湯河原梅林 「梅の宴」入園券取得		10k
7km : オプション (写真) さつきの郷 友達の間 撮影		11k
8km :		12k

【ポイント】

○ #5

変則的な交差点で、交通状況によっては右折に支障が出るかもしれません。直進車への配慮も忘れずに。

○ #13-14

大磯近辺にて、道路工事の都合か、路面が盛り上がっていたりと不安定な箇所がありました。

○ 真鶴半島

真鶴駅近くにコンビニが数件。自然公園への登り手前と、折り返して少し下った場所に公衆トイレがあります。

一方でケーブル真鶴を含む多くの周辺施設は11時開店となりますので、基本的には利用が難しいかと思えます。(試走日には、真鶴港で小規模な朝市らしきものを見かけました)



また奥には、景勝地三ツ石海岸へと下る散策路が伸びています。(こちらにも途中で公衆トイレあります) 海岸の入口までは10分前後で往復できますが、石の階段が少し滑ります。



○ 熱海市街

観光客が多く、また海岸沿いに水飲み場・公衆トイレが点在しています。(私は#18直後での給水が多いです)

○ #21-24

幹線道路のトンネルを迂回するように進みます。#21の迂回路にあるトンネルは幅員が狭く先入優先となっており、ホテルの送迎バスなども通りますので、灯火を忘れずに。

#25の先には「菓子屋 間瀬」さんの本店がごぞいます。補給におすすめですが、粉物は粉が舞いやすいので、その点だけご注意ください。



○ #28

折り返し地点にも公衆トイレがありますが、水飲み場は少し離れた場所となります。



○ 湯河原梅林

アップダウンのある真鶴半島とは逆に、10%前後を含む比較的コンスタントな登りとなります。今年の入園料は300円で、IC対応可と不可の2つ窓口があります。



出店もありますので、追加の補給にもおすすめです。(写真はくるみ味噌の炭火焼きだんご)
時間帯によっては近くのステージで能楽などが演じられているかもしれません。



梅は試走日で7部咲きとの事でした。



復路にはタクシーの送迎口がありますので、狭路でのすれ違いにはご注意ください。

○ さつきの郷

分岐後間もない地点から10%前後の区間が続きますが、10%後半~の主たる急勾配の区間は標高200m付近、市街地を抜けた先に点在します。

この登りは激坂が目立ちますが、実際のところは全体を通してある程度の勾配のメリハリがあり、最も厳しい区間(サイコン表示で最大21%)のちょうど手前にも5%前後の区間が挟まったりしていますので、それらのタイミングで消耗に応じて脚を休めつつ進むことも可能かと思えます。

友達の鐘への入り口が少し分かりづらいですが、奥まで進んで青看板のある分岐路で折り返した先にある写真の地点から入るのが無難かと思えます。(もっと手前の最終処分場の看板近くからも階段が伸びていそうですが、そこから入ったことはないため保証はできません)



この手の登りは、登りもそうですが下りのリスクが高いです。気を抜かず安全第一で。

また市街地に戻った辺りで往路と分岐しますので、(あくまでオプションのためそのまま戻っても構いませんが)下りすぎにもご注意ください。

○ #32

しばらく側道を進みますので、間違えて国道へ進まないようお気を付けください。



○ #47,49,50

中津川大橋の前半部分に、一部幅の広いジョイントがあります。
また座架依橋は距離がある一方で、混雑に加えて道路幅も十分とは言えません。
キューシートの記載も参考にして安全にご通行ください。

暗くなってからは#50の看板が見つけづらいかもしれません。橋の下り終わりで側道と合流した、その次の左分岐地点を意識するのが良いかと思います。

しばらく街灯がありませんので、夜は側溝などにご注意ください。

○ #53

試走時点で片側一方通行となっている箇所がありました。



○ #56

こちらも#50同様、暗くなってからは入り口が視認しづらいです。
峰山霊園入口交差点を通過して目と鼻の先にあります。入り口は幅員が狭いため、対向車にご注意ください。

以上、皆様のご参加をお待ちしております。

以上